



# 浜田まさとし通信

発行所：公明党川崎市議団 発行人：浜田まさとし 川崎区小田7-2-1-214 Tel.333-4512 Fax355-5192  
HPアドレス <http://www.m-hamada.com> 印刷所：光明印刷 川崎市幸区塚越4-345

## 観光対策を！ 婚活支援を！

12月17日、市議会・定例議会で質問に立ち、(1)川崎観光の推進と婚活支援、(2)災害時における医療機関の停電対策、の2点について取り上げ、市の取り組み強化を求めました。



## 災害時の停電対策を！

平成27年の「かわさき起業家オーディション」で、「プロパンガスを使った病院・クリニック向け災害時停電対策システム」が「起業家賞」を受賞し、新システムとして優位性が評価されたことから、導入を進め、災害時の医療体制を充実させようと質問しました。

健康福祉局長は、「災害時の医療体制について、電力の確保は大変重要な課題」と答弁。

経済労働局長は、「今回のプロパンガスを使った停電対策システムは、72時間以上の電力供給が可能で、東日本大震災のような長時間の停電にも対応できる。市内での導入が進むよう、資金調達や販路開拓などを支援していきたい」と答えました。

羽田空港で国際線から国際線へと飛行機を乗り換えるトランジットの旅行者が、平成25年度の2万人から26年度には10万人へと大きく伸びていることから、外国人観光客を呼び込むための「3～4時間の川崎観光コース」を作ろうと提案。さらに、それを婚活支援にもつなげようと質問しました。

経済労働局長は、川崎の工場夜景カレンダーが7年目を迎え話題になっていることを紹介しつつ、「羽田空港での乗り換え時間が3時間以上になると、旅行者が周辺観光に出かける傾向があることから、外国人旅行者のための川崎観光のパンフレットを新たに作った。今後、川崎市内を周遊するモデルコースを旅行業者などとともに検討し、川崎のイメージアップや消費喚起につながるモデルコースを婚活ツアーにも活用していきたい」と答弁しました。

## 鳥取県の観光対策を視察



## 視察報告

砂丘で有名なことから「砂の美術館」をつくり、毎年テーマを変え（ドイツ、イギリス、アフリカ特集など）、1～3月で砂の美術作品を作り、4～12月で展示会を開催。何回も見に来る熱烈なリピーターを生み出しています。

外国人旅行者向けガイドブック  
市と京急電鉄などが共同でガイドブックを作成。  
日本語のほか英語・中国語・タイ語で書かれています。



## 皆さんの声の実現しました！



浅田4丁目

不法投棄のひどかった空き家を区役所を通して解決



浜田3丁目

安全対策のため道路灯の電球を交換



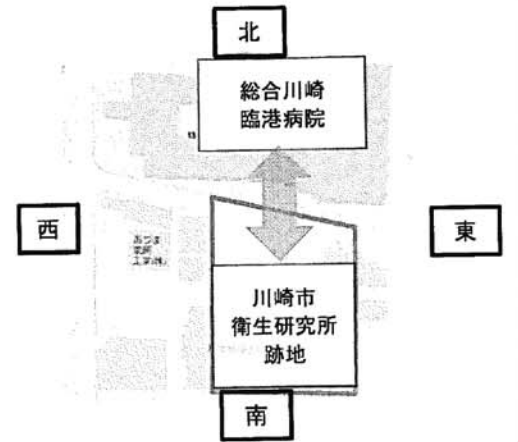
大島3丁目

雨水対策として集水口を設置

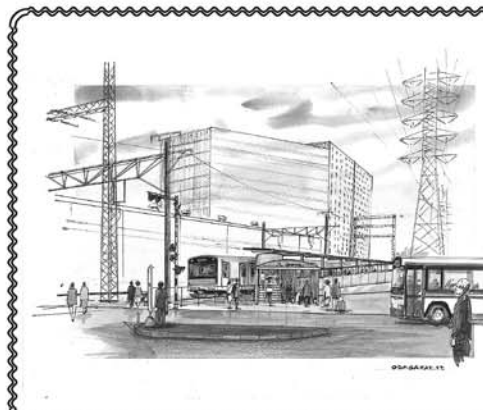
## お知らせ

## 産科とリハビリが充実へ！

大島5丁目にある市の衛生研究所のあと地について、総合川崎臨港病院からの「全ての人が健康で安心して暮らすことができる川崎市のまちづくりへのご提案」が採用され、病棟の増設工事が進んでいますが、いよいよ5月に新病棟がオープンする予定です。病床（ベット）数が増え（152床→199床）、産科とリハビリテーションなどが充実するようです。



## 小田栄駅が3月26日オープン！



浜川崎線の新しい駅「小田栄駅」が3月26日（土）に開業。ダイヤも改正され、朝の通勤・通学時間帯に、浜川崎行きが2本、尻手行きが1本増便に。小田栄駅から武蔵小杉駅までの乗車料金は170円（ICカードだと165円）となります。